



議会だより
No.181
令和3年2月号

今年度の所管事務調査が終了しました

議会だよりは
こちらからも
Check!



会議録の一覧
はこちらから



2月号の主な内容

- 一般質問……………2 P～7 P
- 常任委員会所管事務調査……………8 P～9 P
- 審議結果・議会日誌……………10 P

令和2年第4回定例会

12月の定例会では4人の議員が一般質問しました（内容を要約してお知らせします）。



一般質問



コロナ感染症対策の現状について

難波 修二議員

町に配分されているコロナ感染症対策の臨時交付金は、現在7千万円ほど未執行ですが、今後の対策事業の見通しについて伺います。

また、国では、第2次補正予算で積み残されている予備費の活用や第3次補正予算の編成なども取り沙汰されておりますので、地方に関わる交付金等の情報がありましたらお聞かせください。

金町長

今回の定例議会では、蘭越中学校感染症対策整備事業、公共施設の自動水道取替事業、避難所感染予防対策事業及びクリスマス用に商工会食心会が調理したオードブルセットに助成する飲食店支援事業について、補正予算を計上しています。

感染拡大の状況を踏まえ、国や北海道の対策も念頭に、緊急性や必要性を考慮し、対応していきたいと考えています。

地方に関わる交付金等の情報で

すが、第3次補正予算案に計上する1兆5,000億円のうち、1兆円は、地方単独事業分の枠とする方針を固め、限度額の算定については今後示されることとされており、現在、詳細は明らかではない状況ですが、今後、実施計画の提出等に向け、対策を検討したいと考えています。

難波議員

3点について改めて伺います。

1点目、家族に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合、周囲の者が行すべき対処方法について、町民の皆さんに啓発することを検討していただきたい。

また、年末年始で帰省をする人を迎え入れる実家での留意点についても周知をしてはどうか。

2点目、コロナの影響により、サービス業への影響は非常に大きいと感じていますので、町独自の施策を検討できないものか検討していただきたい。

3点目、町内の事業者が職員に対して行うコロナの自費検査や、一般町民でも進学や就職活動など社会経済活動のために陰性の証明が必要で、自費検査を行う方はこれから出てくると思いますが、自費検査への支援を検討できないでしょうか。

金町長

1点目、陽性となった場合は、保健所からの指示に従い行動を取ってもらっています。

町としてはいざという時には、オフトーク等も努めながら周知を図っていきたいと考えています。まず基本的な感染防止を町民一人一人が取っていることが原点だと考えています。

年末年始の帰省の関係ですが、帰省される方、更には家族も迎え入れるという部分の中では、十分に感染対策を取っていただきたいと思いますが、ふれあい通信等の中で、議員から御質問頂いた点も含



めて、年末年始に係る予防対策について周知を図っていききたいと考えています。

2点目、食心会による飲食店でのクリスマスセール支援、らぶちゃんカード会による歳末セールなどにより、町内の経済を少しでも回していきたいと考えているところであり、今後も状況見ながら内部で十分検討し、対応したいと考えています。

3点目、自主検査への支援については、現在、蘭越町でコロナの陽性者が、多く発生しているというような状況ではありませんが、それぞれの施設で感染要望対策に努めてもらっていることもあり、今後の検討課題かなと考えているところです。

ワクチンを早く接種すること

ことがコ

ロナ対策の重要な事ではないかと考えていますので、十分内部で上部機関とも情報を入れながら対応したい。



重点政策を円滑に推進する

体制づくりについて

難波議員

金町政2期目がスタートして、初の予算編成がこれから始まります。同時に、第6次総合計画が策定されて初の予算案編成でもあります。

継続中の事業や新たな計画など多くの重要政策があると思いますが、その推進に当たっての体制づくりについて、考えを伺います。

金町長

令和2年11月2日に開催した第5回蘭越町臨時議会の場合において、2期目となる4年間は、第6次蘭越町総合計画の着実な推進を図りながら、公約した五つの基本政策を進めていくことを所信の一端として述べさせていただきました。

予算編成については、各課からの取りまとめが終わわり、財政係で点検、集計を行っているところですので、事業の詳細はまだ把握していませんが、統合診療所の開設により、新たな職員配置が必要となりますし、研修農場等、職員だ

な体制整備の構築に向けて判断をしたいと考えています。

事業推進の体制づくりについては、長期的な視点を持ちながら、1年1年しっかりと事業の維持、推進ができるよう、必要な部署に必要な人材、人員数を配置しながら進めたいと考えています。

難波議員

業務が肥大化している部署、今後さらに業務量が増えるだろうと思われる部署もありますので、新しい仕組み作りということも見直しをされてはと考えています。

町長の答弁にありましたように、来年度の予算編成と同時に来年度の人事、機構も含めて、金町政2期目の新たなスタートの体制をがっちり固めていただきたいと思います。

金町長

議員が話された人材の体制整備は、私も重要であると思っています。

特に技術者の面については、人材が少ない現状もあり、私と総務課長で建築の大学に直接出向いて教授と懇談をさせていただきながら、進めていきたいと考えています。



役場駐車場への障害者用駐車スペースの設置について

金安 英照議員

金町長再選に係る就任挨拶の際、所信表明で述べられていた5つの基本政策は、まさに「第6次蘭越町総合計画」の基軸であります。

その中でも一つ目に掲げられました「誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくり」について、まず発信の地である当役場から、その実行性を求められているのではと感じています。

最近では、公共施設をはじめ、コンビニエンスストアや飲食店等で障害者用駐車場の整備が進んでおりますが、役場駐車場においても「障害者用駐車スペース」を設けてもよいのではと感じていましたので、必要性について町長のお考えを伺います。

金町長

役場駐車場については、障害者などの専用の駐車スペースを設置していないのが現状です。

施設管理者の責務として、不特定多数の方が利用する施設であり

ますので、必要な措置を講じる配慮が必要であったと考えています。

設置にあたっては、障害者や高齢者、乳幼児連れの利用者等のため、出入口からできるだけ近い位置に、安全に車から乗降するための広さを確保する必要があるものと考えており、適正な場所にできる限り速やかに設置し、分かりやすく表示するなどの配慮も併せて検討します。

他の公共施設についても必要性等を検証し、今後、専用駐車場の確保に努めていきます。

金安議員

町長、早速この冬から何かしらの動きがあればいいかなと感じています。ネットで確認したところ、高さ100センチくらいの簡易式立て看板が、それほど費用がかからず販売されていますし、持ち運びが便利なものや砂を入れて重りにするものなど、多種多様な種類があります。

設置場所については、国旗を掲

揚している箇所が役場玄関にも近いので、そこに駐車スペースを設置されてはいかがでしょうか。

理由や必要性があって、役場へ皆さんお越しになっていきますので、安心安全な町づくり、町民に寄り添う町づくりの一助となりますようお願いします。

金町長

公共施設に身障者用の駐車スペースを設けることは、非常に大切な事ですし、ありがたい質問だったと感じています。

設置については、雪が融けてから身障者用のマークを含めて、整備をしたいとは考えています。

冬期間に設置が可能かどうか、内部で十分検討させていただきます。



役場以外の公共施設については、再度見直しを進め現況を見ながら設置について進めていきたいと考えています。

金安議員

パーキングパーミット制度というものが、身障者

用駐車スペースを利用される対象者に、地方自治体が発行証を発行し、その地域の協力施設の駐車スペースを自由に共通に利用できる仕組みのことで、令和元年末の時点で、38の府県が制度として活用しているそうです。残念ながら北海道は導入していませんが、各町村自治体の創意工夫で、似たような導入の仕方は十分可能な事ではないかと思っています。

また、社会資本整備総合交付金の対象となることができると言われていますので、各公共施設の駐車スペース見直しについて、交付金が利用できるのであれば活用していただきたい。

金町長

利用証については、身体障害者福祉協議会や各団体がありますので、担当からお話をさせていただきます。協議したいと思いますし、社会資本整備総合交付金の該当になるということですが、交付金の枠もありますので、事業を行う際に関係団体とも協議したいと考えています。

いずれにしても、身障者用駐車スペースの整備については、前向きな中で実施をしてまいりますので、御理解をお願いします。



今後改修が見込まれる

山村開発センターの存在意義と

有益な利活用について

田村 陽子議員

山村開発セン

ターは、地域住民生活の充実や農
林業地域の産業の発展、振興を図
るための拠点として建設され、昔は
町民にとっても身近で頻繁に利用
されていた施設だと聞いています。

時代の流れの中で町民のニーズ
も変化していますので、改修する
際には、山村開発センターの存在
意義やコンセプトをしっかりと考
えたうえで進める必要があると思
います。

高齢化や病床数減少の中、自宅
で最期を迎える方が増えると思
われますが、町内でお見送りが出
来るセレモニーホール機能を兼ね
備える事を提案します。

山村開発センターの存在意義と
今後の利活用について、考えを伺
います。

金町長

山村開発センターは、
昭和53年7月から、産業生活改善
の推進、保健、福祉の増進、生活
便益の提供等経済及び社会開発上

の総合的かつ拠点的な施設として

設置され、町内外の多くの方や団
体等に利用され、その役割は十分
果たしていると考えています。

今後も総合的な拠点施設として
位置付けており、施設改修を計画
しているところです。

現在、役場内部で改修するにあ
たっての課題等を協議しており、
より使いやすい施設にするために
は、増改築等大規模な改修を行う
こととなりますが、その前提とし
て、現在の施設の耐震診断が必要
となりますので、そのための予算
の確保、さらに、施設の活用方法
については、委員会等の組織を設
置し、検討しながら取り進めてい
きたいと考えています。

田村議員

蘭越町個別施設計画

書によると、山村開発センターの
年間利用人数は7,359人、使
用料収入は令和元年度決算で12万
円となっています。

山村開発センターは、多目的施

設で町民が使いやすいとのことで
存在していると思いますが、施設
を維持していく部分と、使用料収
入のバランスも考え、プラスにし
ていくかを考えていかなければな
らないと思っています。

委員会等の組織を設置するとの
ことですが、住民の方の参加につ
いての考えを伺います。

金町長

山村開発センターは、
らぶちゃんホールでは賄いきれな
いイベント等を含めて、町民の方々
に活用していただく場にしていか
なければならぬと考えています。

先ほどもお話ししましたが、改
修となりますと、耐震診断をしつ
かりとしなければなりません、
役場内部である程度どういうよう
な方向で行くかを計画して、委員
会等を立ち上げて、その委員会に
は、町民の方からの一般公募を含
めた中で、取り進めていきたいと
考えています。

田村議員

蘭越町にもセレモ

ニーホールがあればいい、山村開
発センターを改修する時に、その
ような設備があればいいとの声を
頂いていますので、前向きに検討
していただきたいと思います。

金町長

セレモニーホール機能

を兼ね備えてこのことは、良いアイ
ディアだなと考えていますが、
建設にあたっては参考とさせてい
ただきながら進めていきたい。

田村議員

ゆりかごから墓場ま

でという、トータル的な人生を町
が提供する仕組みを作るというこ
とは、地域経済の活性化や雇用が
生まれるなど、そのようなサイク
ルを作ることが蘭越町の特色の一
つになるはずですし、思い切ったこ
とをする必要だと思えます。

町内店舗の経済効果も見込まれ
ている山村開発センターに、セレ
モニー機能を求めるということ
をこれからも言っていきたいと思
います。

金町長

山村開発センター改修

については、耐震診断をさせてい
ただき、これから何年で山村開発
センターを改修できていけるのか
計画を立てながら、それと併せて、
より良い活用をしていただくため
に委員会等も立ち上げながら検討
していきたいと考えています。

時間はかかるとは思いますが、山
村開発センターの改修について
は、議員から頂いた御意見等を十
分参考としながら、進めてまいり
たいと思います。



「新型コロナウイルス感染症対策」について

柳谷 要議員

第3波といわれ

る感染拡大は本町でも感染者がいるとの情報がありますが、その内容をお知らせ下さい。

また、次の3点について伺います。

1点目、これ以上の町内感染者を出さないため、希望者と感染リスクの高い施設等に集中的な検査体制を町の力でできないか。

2点目、すでに感染した方の方の後の生活と健康指導はどの様になっているのか。

3点目、町内医療機関や施設、保育所等、利用者と接する職員の皆さんに独自に慰労金を支給する自治体が広がっていますので、本町でもできないか。

金町長

感染状況の公表については、感染拡大当初から全国で患者個人への誹謗中傷が後を絶たず、本人のみならず、御家族の方も大変辛い思いをしている実態です。

こうした背景を踏まえ、現在は

患者本人、また、御家族のプライバシーを十分考慮することとし、本人の同意の範囲で公表されることとなっています。

本町においても、御本人様の意向に沿い、北海道の指導を受けながら慎重に対応していくこととなりますので、御理解を願いたいと思います。

1点目、PCR検査は、感染しているかどうかの確認であることから、当然、短いスパンで定期的に行わなければ効果は薄いと認識していますので、費用面も含めて、そうした体制が取れるかどうか、検討したいと思います。

また、感染者を出さないという観点から、基本的な感染予防対策の徹底が何よりの予防策ですので、引き続き、ふれあい通信やホームページで周知を図りたいと考えています。

2点目、感染者は、医療機関への入院や宿泊療養施設で陰性とな

るまでの期間療養され、濃厚接触者は、自宅で外出を控えて2週間の経過観察が行われ、その後、毎日状態の聞き取り確認が保健所により行われると、但知安保健所から伺っています。

3点目、慰労金に関しては国の施策として、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により慰労金の給付を決定し、本町においても該当する全ての医療、施設従事者が一人5万円の給付を受けるところです。

一保育所等児童福祉施設の従事者に対する支援は、国の施策の対象外となっていることから、道内の一部自治体で独自に慰労金を給付する対策を行っていることは承知しているところです。

個別の一次的な金銭支援より、これまで町で行ってきたマスコや手指消毒用アルコールなどの資材の配布を通じて徹底した感染予防を講ずることでこうした施設等で従事される職員の精神的負担の軽減を図っていくことのほうが必要ではないかと考えています。

柳谷議員

この事態をいかに封じ込めるか、町村ができる施策を町民の皆さんに知らせることが大

事ではないかと思えます。

金町長

感染予防対策については、これまでもマスクや消毒液の配付など、注意喚起も含めてふれあい通信等、行政協力員等の文書で周知を図ってきたという経過です。

調べたところ、厚生労働省で感染予防マニュアルが出ているとのことでしたので、年末に向けて行政協力員の文書により周知をしたいと考えています。

柳谷議員

施設に勤務する職員

は、自分が感染してはならないと大変な緊張感の中、働いていると察します。感染予防の努力と併せて、発症した時の対策として、町でPCR検査により対応できる体制づくりをしてほしいと思います。

金町長

高齢者施設等で働いている方々が、日頃から感染予防に細心の注意を払っていただいていることに関して、大変ありがたいし敬意を表している次第です。

仮に施設でクラスター等が発生した場合については、第一に保健所の指示によりながら対策を取るということが前提ですが、町として側面的に支援することができるとは、保健所等を含めながら協議をしたいと考えています。

今後懸念される道新幹線トンネルでの 有害重金属の尻別川汚染について

柳谷議員

掘削土の管理は、工事完了後は町の責任になると聞いていますが、有害重金属が含まれている場合、対策土として別に処理されるのですが、町独自に昆布川や尻別川での指定重金属の検査を行い、環境基本条例の理念に沿った水質汚濁防止事業を立ち上げることが出来ないか伺います。

金町長

内浦トンネル幌内工区で対策土が確認された場合の対応方法等については、昨年2回にわたり議員協議会や今年の総務文教常任委員会所管事務調査等において説明させていただいていますので詳細は省略しますが、今後の施工中調査の結果において、基準値を超える対策土が確認された場合、受入地へ搬入された対策土は、重金属等の飛散防止のため覆土な

どの対策を講じ、国の責務として、鉄道運輸機構が受入地周辺5か所で水質を監視しますので、そのモニタリング結果を定期的に町へ報告、公表していただくとともに、一方で、



尻別川や昆布川の河川管理者である国や道のほか関係機関との協議、また、他の自治体の対応等も参考にしながら、水質汚濁の防止の観点から、町独自の水質検査方法等について検討したいと考えています。

次に、尻別川水系を直轄管理する北海道開発局や一級河川環境保全連絡協議会尻別川部会、後志地域生物多様性協議会等、関係団体

と連携しながら、尻別川水系の生態動植物の調査等を推進したいと考えています。

町としても、蘭越町環境基本条例第7条に掲げる基本方針を念頭に、必要に応じて関係機関と協議の上、対応したいと思います。

柳谷議員

中から掘り出したものが、空気に触れることによって変質していく場合があると聞いています。例えば、硫黄が掘り出された場合、水と空気と接することによって硫酸が出てくるなど、時間が経つにつれて変わっていくことも踏まえて検査する必要があると思います。

今の尻別川には生き物がほとんどいないという危機感をどう持つか、トンネルの事ももちろん大事ですが、川をどうやって守るのが、河口に近い蘭越町の責務だと思っています。

そのような観点で、有害残土の問題も取り組んでいただきたいと思います。

金町長

担当に鉄道運輸機構へ確認をさせたところ、現在も対策土は出ていないということです。残り100mほどのようですが、1月中にはその結果が出て判明す

ると連絡を受けたところです。

鉄道運輸機構の調査部分の報告をしっかりと聞いて、対応を取っていきたいと考えています。

仮に有害物質が出た場合、色々な対策の方法がありますので、十分検討して協議をしながら進めていきたいと考えているところです。それと併せて、昆布川については道河川で、尻別川は国の河川です。国や道との協議をもとに水質・環境の調査を今現在も行っていますし、今後、仮に有害物質が出た場合については、さらに強化を図っていかねばならないと考えています。

2年間の調査期間となつていますが、さらに期間を延ばすことも考えられますので、御理解を願いたいと思います。

柳谷議員

信頼を損ねるような結果が出てきた場合、独自検査の腹づもりはありますか。

金町長

信頼を損ねるというのは、そういう時になってみないと分かりませんので、今時点では、国が実施している事業ですから、それを信じた中での対応を取りたいと考えていますので御理解を願いたいと思います。

所管事務調査

経済建設常任委員会

◆調査日 令和2年10月27日

建設課について調査をしました。

【統合診療所の進捗状況】

統合診療所については調査時、工種により若干の遅れがあるものの、全体的には概ね工程表のとおり進んでおりました。

今後は、降雪前に外構工事を優先して行い、その後は機械設備・電気設備などの内部の工事を施工する予定で、工期内には完了できるとの説明を受けました。



コロナ禍の中にあつて、大変だったと思いますが、現場作業員の努力に敬意を表するものです。

昨年、基礎工事期間中に国道側隣地との境の土砂の流出が予測さ

れたため、法面補強工事を追加で行ったが、入札執行残の範囲内で対応できたので相対的な予算の変更は無かったと説明を受けました。

現地を確認したところ適切に工事がなされておりましたが、診療所建設箇所は、近隣住宅や国道と高低差があり、特に国道から医師住宅への勾配がきついので、雨水や雪解け水などの流出状況を適切に把握し、排水対策については万全を期していただきたい。

また、診療所が本格稼働する令和3年度以降、診療所の所管部署において、芝生・花壇などの環境整備や診療所周辺の除雪対応などの施設の維持管理について十分配慮していただきたいとの意見もありました。

【さくら団地敷地造成工事】

さくら団地敷地については、異種の工事を同時期に施工する工期内工期方式で工事を進めており、土工・法面・排水工事と上下水道工事、道路付属施設・舗装工事の三区のそれぞれの工事が円滑に進むよう工夫されていきました。

地理的に背後に山があり、雨水が大量に流入することを予測し敷地内の排水構造物に設置状況は良

いのですが、その流末は寺ノ沢川に排水されております。

この寺ノ沢川は平時にはほとんど水の流れはないのですが、降雨時は背後の山の水が集まり、かなりの水量となるので、その影響で一部崩れて

いる箇所がありました。また本工事で寺ノ沢川のほうに設置した柵を

越え側溝まで流出した石や土砂が確認できましたので、下流域に民家もあることから、寺ノ沢川の調査を行い、必要に応じて拡幅・掘削などの改良工事について検討願



いたい。

なお、今後は、さくら団地定住促進住宅買取事業として、一棟二戸の住宅を六戸十二世帯の新設団地として発展するものと期待するところですが、委員から建設にあたっては、個性的でかつ、色・カタチ・デザインなど統一感のある仕様とするなど、景観にも配慮した新たなまちづくりを提案してい

ただきたい。

また、業者の選考にあたつては、庁内職員だけではなく、一般公募による外部委員もメンバーも入れ

【緑ヶ丘定住促進住宅建物提案型買取事業】

この事業は、提案者（参加申込業者）五社から提案を受け、特別職及び各課局長、計二名にて選考、いずれも甲乙つけがたい提案でしたが、(株)菅原組・鈴木建設・(株)熊谷本店の共同企業体が選考されました。

定住促進住宅建物提案型買取方式は、業者と町のお互いのリスクが分担、軽減され工事金額全体の軽減にもつながっております。

この買取方式で先に報告しましたさくら団地においても実施することなので、高品質で事業費に見合った、そして、入居者のニーズに合致した住宅が取得できます



よう実施していただきたい。

なお、選考されなかった他の四社に対して、一企業体五万円の謝礼金をお支払いしておりますが、各社は、企画・設計・積算・作図とかなりの費用を掛けておりますので、今後、優れた提案を頂くためにも提案経費の増額を御査願したい。

【民間委託となった道路維持等の現状】

業務を受託している業者は職務に精励しており、前年度まで直営で実施していた作業についても誠実に対応しているとともに、事業全体に係る費用に対しての予算措置も現段階では問題が無いとの説明を受けましたので、民間委託の政策は良い効果・成果を上げていると感じました。

課題として、災害パトロール・復旧工事に対する明確なプログラムの作成が急務と思われます。災害対応の際、受託業者が、どこからどこまで行うのかという線引きが難しいので、今後は基準や仕様の明確化が必要ではないかと考えます。

なお、委託料の支払いについてですが、契約では前払い金として

3割、10月4割、3月3割の支払いとなっているが、委託業者はそれなりに作業員を確保しており賃金や燃料費、資材費等の支払いは毎月現金払いですので、契約代金の支払い方法について、受託業者と十分話し合っていたいただいたうえで、御査願したい。

また、一部重機の老朽化による修繕費が年々増加しておりますので、今後の年次計画的な更新についても検討願いたい。

【新型コロナウイルス感染症の経済対策事業】

この事業は、蘭越町内の経済活動を停滞させることなく、蘭越町の社会人口の多くを占める建設業従事者の就労の確保と建設業者の活発な事業活動の下支えとなるべく実施した経済対策事業であります。

早急に発注しなければならぬ状況のため、大型工事は事前に調査測量や実施設計を必要とし早期発注が困難であること、共同企業体を組むこととなるため、地元業者への経済効果が少ないことから、比較的小規模な修繕工事とし、建設課所管の施設や各課が所管する公共施設の懸案であった未

修繕箇所について実施しており、効果的な事業と認められます。

具体的実施内容として、5月は道の駅シエルプラザ港縁石工事など6件で1,229万円、6月はランラン公園木製遊具修理など3件で53

4万円、8月は町道共有地神社通線改良工事など2件で520万円、そして9月は緑ヶ丘公宅修理ほか1件で1,780万円、総額4,459万円、の発注金額で、他に例のない早さで経済対策が実施され本町の事業者の大きな下支えとなったと考えますので、経済対策事業としての効果・成果は大きなものと高く評価するものです。

なお、新型コロナウイルス感染症が完全に終息するまで、先行き不透明な状況にありますので、今後にも必要に応じて、地元業者への早期発注に努めていただきたい。

経済建設常任委員長 永井 浩



議会からの

お知らせ



議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される方は、議会開催日に役場3階議会事務局にお越しください。

議会の定例会は3月、6月、9月、12月に開催されます。臨時会が必要な都度、開催されます。

開催日は町のホームページでお知らせします。

議会だより編集委員

委員長	向山 博
副委員長	永井 浩
委員	田村 陽子
委員	金安 英照
委員	淀谷 融

審議結果

主な議案の一部の審議結果をお知らせします。

◆令和2年12月14日 第4回定例会

蘭越町副町長の選任につき同意を求めることについて

令和2年12月19日任期満了となる蘭越町副町長に、山内勲氏を選任することについて、同意したものです。

◆令和2年11月27日 第5回臨時会

令和2年度蘭越町一般会計補正予算(第8号)
ふるさと納税寄附者謝礼450万円、町道等除雪委託料274万6千円、豪雨災害復旧に係る修繕料980万円、災害復旧調査設計業務委託料305万7千円など、2,275万2千円を追加しました。

◆令和2年11月27日 第6回臨時会

令和2年度蘭越町一般会計補正予算(第9号)
住宅工口化支援事業補助金240万9千円、山村開発センター燃料液面計取替修理外76万1千円など、418万9千円を追加しました。

◆令和2年度蘭越町一般会計補正予算(第10号)

蘭越町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて
令和2年12月19日任期満了となる蘭越町教育委員会教育長に、小林俊也氏を任命することについて、同意したものです。

役場庁舎電話交換機取替修理457万8千円、蘭越中学校体育館暗幕取替修理外1,574万1千円、避難所用備蓄品外1,254万円、中山間地域等直接支払交付金2,319万2千円、御成吉国・上里吉国線排水整備工事850万円、普通河川黄金の沢川災害復旧工事2,057万円など、9,049万9千円を追加しました。

議会日誌

蘭越町議会議員・議長の動き

11月10日(倶知安町)

後志町村議会議長会役員会

後志町村議会議長会臨時総会

11月11日

例月出納検査(監査委員)

11月12日

蘭越町功労者表彰式

11月27日

蘭越町議会運営委員会

蘭越町議会第6回臨時会

蘭越町議会活性化協議会

11月30日

後志広域連合議会定例会

後志広域連合議会全員協議会

12月9日

蘭越町議会運営委員会

12月11日

例月出納検査(監査委員)

12月14日

蘭越町議会第4回定例会

蘭越町議会全員協議会

12月21日(倶知安町)

羊蹄山ろく消防組合議会第2回定例会(永井議員、金安議員)

12月25日(黒松内町)

南部後志環境衛生組合議会第2回定例会(向山議員)

1月6日~8日(千葉県)

市町村議会議員特別セミナー受講(淀谷議員)

1月12日~14日(滋賀県)

市町村議会議員研修受講(永井議員、田村議員)

1月13日

例月出納検査(監査委員)

1月22日

蘭越町議会議員会総会

蘭越町議会全員協議会

2月4日

総務文教常任委員会

2月12日

例月出納検査(監査委員)

2月17日

後志町村議会議長会役員会

後志町村議会議長会定期総会